

VOICE

[ヴォイス]

Vol. 16
2017 SPRING
March. April. May. June

VOICE
特集

各診療科との良好な連携により、スピーディーで
受け皿の広い救急医療を実現 救急科(ER)

クローズアップ/アレルギー性鼻炎の治療について
RELAY MESSAGE/輸液とは・・・?
From 高精度放射線治療センター
地域情報連絡室だより
多根記念眼科病院/スキルトランスファープロジェクトに参加して
多根クリニック/人間ドックオプション検査について
亀望会/江之子島コスモス苑のご紹介
居宅介護支援事業所より/認定調査の受け方
ほっ…Time/HAPPY RECIPE「オムライス」
お店「元祖 札幌や」
INFORMATION





大阪市西区・港区を中心に広がるKHSのネットワーク

大阪市西部を中心に
医療と介護・予防で
地域に貢献します。



社会医療法人 きつこう会

理念 愛を原理とし 秩序を基礎とし 進歩を目的とす

方針 質の高い全人的な医療・介護・予防をシームレスに展開し、皆様に愛され信頼される存在となります

行動規範 私たちは感性を磨き、自らを高めています
私たちは一人一人の人格を尊重し幸せな暮らしを支えます
私たちは明るい健全な運営を行い社会へ貢献します

行動指針

自己研鑽 ~ Self Improvement ~ 常に自己を振り返り、自己研鑽に努めます
顧客中心志向 ~ Customer Engagement ~ あらゆる顧客と愛着ある深い絆を築きます
プロ意識 ~ Pride of a Professional ~ 自分たちの仕事に責任と誇りをもって取り組みます
共働・協調 ~ Teamwork ~ チームの一員であることを意識した行動の実践に努めます
意識改革 ~ Motivation & Challenge ~ 変わることを恐れず、新しいことへの挑戦を行います

今号の表紙について

今号の表紙はイラストレーターのToshiko Matsumoto* (はらっぱgarden*)さんの作品です。春らしいほのぼのとしたかわい
いイラストですね。今回のイラストについておうかがいしました。

Q. はらっぱgarden*さんってかわいいお名前ですね。名前の由来や制作する時にいつも感じていることは?

A. はらっぱは、整地されていない無限の遊び場。それを大人になって少しずつ形に表して整地された庭(ガーデン)にしている。
はらっぱガーデンはそんな私のかつての遊び場を表現した場所です。いつしか大人になって、外で遊ぶことも無くなったけれど、
いつまでもその時の風や匂いを感じながら、制作をしています。

Q. 今回のイラストのテーマは?

A. 昔遊んだお医者さんゴッコをテーマにしました。昔のお医者さまはこう
やって聴診器を当てて、優しく声をかけてくれたように思います。だれか
がだれかのために想っている。そんな優しさを表現したかったのです。

Q. 苦労したところは?

A. 例えば、折られた桜は痛々しいし、なんとかしてあげたいと思う。ひとつの
絵として伝えたいことを表現することが難しかったです。



Profile

Toshiko Matsumoto*
(はらっぱgarden*)

小さい頃読んだ本や詩、冒険した山や川、出合った動物や物語の中の動物達、
友達と遊んだすべてが絵の原点。イラスト系のアクリル画を中心に色鉛筆やパステルなどの画材を選ばず、銅版画・紙版画・シルクスクリーンなどの版画も手掛ける。

http://harappagarden.wixsite.com/mysite
harappa.garden@gmail.com

編集後記

今号は約4年ぶりの救急特集です。前回時に比べて救急医の医師数が倍になりました。患者さまの視点で作上げた救急外来の待合室も機会があればぜひご覧ください。救急科では今まで通り年間6000件以上の救急搬送を受け入れ地域医療に貢献していきます。これからもKHSグループは皆さまに安心の医療をお届けします。 企画室広報課

